



No. 100

平成20年 7月31日号

二輪車安全 普及協会ニュース

発行所

社全国二輪車安全普及協会

編集・発行人 中薗善廣

164-0012 東京都中野区本町2-28-11

TEL 03-3372-5156

ホームページ

http://www.nifukyo.or.jp

Motorcycle Safety Association News



平成20年度の事業計画では、①グッドライダー・防犯登録制度（以下「G・防犯」という。）および盗品等情報回答業務の推進、②各種安全運転指導活動の推進、③二輪車の安全で快適な利用のための環境作りの推進——の3点を重点項目に位置づけ、各種施策を推進し

ていく。“G・防犯”においては、新車で年間出荷台数の55%以上、中古車で年間12万件の登録を目指し、全体として出荷台数の70%超えを目標とする。“盗品等情報回答業務”では、照会システムの充実と会員販売店の加入促進を図り、5,000店を目指す。

各種安全運転指導活動の推進では、“グッドライダー・ミーティング（以下「G・ミーティング」という。）”について、平成22年度までに全都道府県で年間2回以上の開催を実現するため、未実施県を含め13県を指定して推進を図る。さらに、“高校生を対象とした安全運転講習”の充実・強化に向け、今年度は各ブロックの9都府県・地区をモデル県として選定し、高校と地域二普協会員（販売店）が連携できる組織づくりを推進していく。

◆目

| | |
|-------------------------|----|
| ■平成20年度通常総会を開催 | 1 |
| 宗国旨英会長あいさつ | 3 |
| 広畑義久警察庁交通局運転免許課長祝辞 | 4 |
| 平成19年度事業報告／平成20年度事業計画 | 5 |
| 懇親会あいさつ | 9 |
| ■全国二普協、新会長に青木哲・本田会長が就任 | 8 |
| ■G・防犯登録制度推進で山口県はじめ5県を表彰 | 12 |

次◆

| | |
|-------------------------|----|
| ■横須賀二普協主催の官民合同連絡会が17年目に | 13 |
| ■G・防犯加入促進へ中古車店への働きかけ強化 | 15 |
| ■DATA | |
| G・防犯登録、累計286万件を突破／他 | 16 |
| ■全国二普協からのお願い | |
| 「ねんきん特別便」への適正な対応について | 19 |
| 夏季の省エネルギー対策について | 20 |

高校生に対する指導をさらに推進

G・防犯登録、新車・中古車合わせて出荷台数の70%達成を

平成20年度通常総会には、宗国会長はじめ、役員、都府県二普協会長、専務理事ら66名が出席した。また、来賓として警察庁交通局の広畠義久運転免許課長のご出席をいただいた。

議事に先立ち、宗国会長があいさつ。続いて広畠運転免許課長から祝辞をいただいた。

宗国会長は、まず“二輪車の安全な利用促進”について触れ、世界一安全な道路交通の実現という政府目標の達成に向け、二輪車においてもさらなる活動強化が必要であると強調。中でも、これから社会に貢献すべき若者の事故抑止が重要であるとし、高校生に対する安全運転教育のさらなる充実が必要と訴えた。続いて、“G・防犯登録制度の推進”について、新車出荷台数の55%以上、中古車12万件の登録の必達を呼びかけた。加えて、都市部を中心に課題となっている二輪車駐車場について、関係団体の一員として確保・拡大に協力していくと述べた。

▲▽▲▽▲

一方、広畠免許課長は日頃の二普協活動への謝意を表するとともに、G・防犯および二輪車盗難照会システムが「二輪車の盗難防止と被害回復に成果を挙げて

いる」と評価した。一方、交通事故死者数が減少する中で二輪車の減少率が四輪車に比べて低いことについて触れ、「今後も取り組みを強化すべき状況にある」と指摘した上で、運転者に対する交通安全教育を充実させることがもっとも重要と強調し、引き続き安全活動に対する協力を求めた。

▲▽▲▽▲

総会は、定款の定めにより宗国会長が議長に就任。第1号議案「平成19年度事業報告案について」、第2号議案「平成19年度収支計算案について」、第3号議案「平成20年度事業計画案について」、第4号議案「平成20年度収支予算案について」、第5号議案「役員の改選案について」の5議案を審議した。各議案の詳細説明は古川専務理事が行い、5議案すべてが承認された。

▲▽▲▽▲

議案審議終了後会議が一時中断され、新役員による理事会が開催された。理事の互選により、新会長に青木哲・本田技研工業会長、これまで空席だった副会長に戸上常司・ヤマハ発動機会長、新常務理事に中薗善廣事務局長が就任することを決めた。





平成20年度通常総会あいさつ

安全運転指導活動のさらなる強化を

全国二普協会長 宗国 旨英

社団法人 全国二輪車安全普及協会の平成20年度通常総会を開催するにあたり、一言ご挨拶申し上げます。本日の総会には、お忙しい中、警察庁から運転免許課長の広畠義久（ひろはた よしひさ）様をはじめ、当協会の役員、会員各位のご出席をいただき誠に有難うございます。

皆様には、平素より二普協の活動に格別のご指導、ご支援をいただき、この席をお借りして厚くお礼申し上げます。また警察庁におかれましては、交通局長、生活安全局長、全国二輪車安全普及協会会長連名の表彰状を授与していただき、重ねてお礼を申し上げます。警察庁交通局長、生活安全局長、全国二輪車安全普及協会会長の連名表彰を受賞された山口県二輪車安全普及協会の皆様ならびに全国二輪車安全普及協会会長賞を受賞された山梨県、兵庫県、岡山県、広島県の二普協の皆様には、心よりお祝い申し上げ、今後一層のご活躍をご祈念申し上げます。

さて本日の通常総会では、平成19年度の事業報告と収支決算、並びに平成20年度の事業計画と収支予算の案件についてお諮りし、あわせて本年度は、役員の改選期にあたりますので、新役員を選任いただくこととしておりますので、よろしくご審議願いたいと思います。

それでは、議事に先立ち、私から、今後の二普協事業の展開について4点ほどお話をさせていただきたいと思います。

まず、一点目は二輪車の安全な利用促進についてであります。

政府では世界一安全な国を目指して、交通事故死者数を平成24年度までに5,000人以下にする目標を打ち出しており、二輪車についてもこの目標に向けた更なる活動強化が必要であります。

二輪車の事故の特徴として、若年者層と高齢者層での事故が多いのであります。特に、これから社会に貢献すべき若者の事故抑止は重要であります。いずれ運転免許を取得し、運転者として交通社会に参入する高校生への安全運転教育は、「三ない運動」を超えて実施されるべきものであり、また現に通学等で二輪車を

利用している高校生に対して、県や地域二普協が行う安全運転の指導や車両点検等を推進することは、若者の二輪車事故抑止の一助となるものであります。昨年度は、埼玉県と熊本県を安全運転高校モデル県と指定し活動を推進いたしましたが、本年度は、新たに東京都をはじめ9県を指定し推進する予定であります。

二普協ではこれまで、会員が店頭でユーザーへの安全運転指導を行い、また、「グッドライダー・ミーティング」を推進するなど各種安全運転講習会の開催を通して、安全運転の普及に努めてまいりました。特に「グッドライダー・ミーティング」につきましては平成22年度までに各県2回以上の開催を目標とし、一層充実させてまいります。今後、若年者層と高齢者層に対する活動を従来にも増して強力に推進することにより、交通事故死者数を5,000人以下にするという政府目標の達成に寄与してまいりたいと考えているところであります。

二点目に、「グッドライダー・防犯登録制度」の推進についてであります。

グッドライダー・防犯登録制度は、盗難抑止と被害の早期回復に資するために設けられたものですが、登録件数は、平成20年3月末現在約315万件（平成11年以前は削除）で二輪車保有台数の約23%に留まり、地域間の格差も大きくなるなど、本登録制度の目的を充分に果たしているとはいえません。

以上のような現状を認識していただき、会員の皆様には、是非、グッドライダー・防犯登録制度の推進のために、関係機関、関係団体、販売店等に働きかけを強めていただき、本年度の目標である新車出荷台数の55%以上、中古車は年間12万件の登録を是非とも達成していただきたいであります。

また「二輪車盗難照会システム」の推進につきましては、グッドライダー・防犯登録制度と相俟って、二輪車の盗難抑止と被害の早期回復に加え、盗難二輪車の流通防止に寄与するものであり、制度の充実とともに加入販売店の拡大と照会システムの利用拡大を今後も図ってまいりたいと思います。

三点目に、二輪車の安全で快適な利用環境づくりについてであります。

二輪車の利用環境につきましては、近年高速道路における自動二輪車2人乗りの解禁、自動二輪車AT限定免許制度の導入など、制度面から改善が飛躍的に進みました。しかしながら道路交通の円滑化を図るために平成18年に施行された新駐車対策法以降、都市部では二輪車を駐車できる場所や駐車施設が非常に少ない中、二輪車の駐車違反が増加しており、二輪車の駐車場の確保・拡充のために早急な対策が求められております。二普協も二輪車関係団体の一員として、二輪車の駐車場の確保・拡大のために協力してまいります



運転者に対する交通安全教育の充実を

警察庁交通局運転免許課長 広畠 義久

警察庁交通局運転免許課の広畠でございます。ただいまご紹介いただきありがとうございます。交通局長は本日、全国の警察本部長会議がございまして出席できませんので、代わりましてご挨拶申し上げます。

本日、ここに平成20年度社団法人全国二輪車安全普及協会通常総会が、かくも盛大に開催されますことを心からお祝い申し上げます。

ご列席の皆様方には、平素から二輪車の交通安全及び防犯対策の推進につきまして、一方ならぬご尽力を賜り、感謝を申し上げる次第でございます。

ただいま、グッドライダー・防犯登録制度の普及推進に尽力され、二輪車の交通安全と盗難防止に多大な貢献をされたご功績により、交通局長、生活安全局長および全国二輪車安全普及協会会长の連名表彰を受けられました山口県、並びに会長表彰を受けられました山梨、兵庫、岡山および広島の各県の二輪車安全普及協会の皆様方に、改めてお祝いを申し上げます。

さて、平成19年の交通事故死者数は5,744人で、7年連続の減少となったほか、交通事故件数および負傷者数も、過去最悪であった平成16年から引き続き減少しております。こうした情勢の下、警察といたしましては、平成18年3月に策定されました第8次交通安全基本計画で示されております「平成22年までに年間の24時間死者数を5,500人以下に、さらには平成24年までに5,000人以下にする」という政府目標の達成に向け、さ

で、なにとぞ活動の推進にご協力いただきたいと存じます。

最後に、新公益法人制度への対応についてでありますが、全面施行が本年12月1日と決まったことから、二普協においても現状を総点検し、公益目的事業や公益認定基準への適合確認等の検討をしながら、円滑な移行に向けて所要の準備を進める予定であります。

会員各位には、只今申し述べました二普協事業の推進に格別のご理解とご協力をいただきますよう、お願い申し上げます。

最後となりましたが、皆様の益々のご健勝とご発展を祈念いたし、ご挨拶とさせていただきます。

平成20年度通常総会祝辞

警察庁交通局運転免許課長 広畠 義久

らなる交通事故抑止対策を強力に推進しているところでございます。

そのような中、昨年6月には、飲酒運転対策、自転車利用者対策、高齢運転者対策、被害軽減対策などを柱といたします、道路交通法の一部改正が行われ、順次施行されているところであります。本年6月1日には、聴覚障害者の免許取得、後部座席におけるシートベルト着用の義務化、自転車の歩道通行要件の明確化などが施行され、また、来年には、高齢運転者対策として、認知機能検査の導入も控えており、現在所要の整備を進めているところでございます。

もとより、改正法が円滑に施行され、交通事故抑止に効果を挙げるためには、国民の皆様方に、改正内容が十分に周知されることが必要不可欠であります。とりわけ、二輪車を含め一般のドライバーの方は、聴覚障害者標識を掲示した普通乗用車に対する幅寄せ、割り込みが禁止されることはもとより、標識を表示しているドライバーは、警音器の音が聞こえないということを理解して、安全運転に努めなければなりません。

また、後部座席におけるシートベルトの着用の義務化、75歳以上の高齢運転者標識の義務化、自転車の通行ルールに関しましては、国民の皆様方が制度の趣旨を十分に理解し、自発的にルールを守っていただくことが肝要であると考えており、皆様方におかれましても、その周知にご協力いただければ幸いでございます。

次に、原動機付自転車を含みます二輪車の交通事故による死者数は、平成9年から平成19年までの10年間で減少はしておりますものの、その減少率は、四輪車と比較しますと、低くなっています。さらには、30歳代および40歳代の死者数は逆に、10年間以内で約38%増加しているなど、今後も取り組みを強化すべき状況にあります。

二輪車の事故を減少させるためには、運転者に対する交通安全教育を充実させることが、もっとも重要であると考えており、現在協会のご協力得まして、二輪車安全推進委員会が実施しております二輪車安全運転推進講習、原付安全運転講習のさらなる充実に向け、ご協力をお願ひいたします。

また、協会が平成8年から取り組んでこられました、グッドライダー・防犯登録制度につきましては、皆様方のご努力により、本年3月末現在での登録件数は、約315万件となっておりまして、また、平成17年8月から運用が開始されました二輪車盗難照会システムにつきましても、約131万件の照会を数え、二輪車の盗難防止と被害回復に成果を挙げているとかがっております。今後ともより充実したものとなりますよう、引き続きご努力の程よろしくお願ひいたします。

終わりに、二輪車安全普及協会のますますのご発展と、ご参会の皆様方のご健勝を祈念いたしまして、挨拶とさせていただきます。

平成19年度事業報告（要旨）

▷二普協事業

I グッドライダー・防犯登録制度（G・防犯登録制度）及び盗品等情報回答業務の推進

1 G・防犯登録制度の推進

- G・防犯登録制度の登録件数の状況=19年中の登録件数は367,855件(対前年比5.1%増)、出荷台数比率は53.6%で目標としていた55%に及ばなかった。19年度末の累積登録件数は3,151,396件となった。
- 制度普及のための広報=新しいポスター・チラシ等を55万枚作成・配布、ホームページの活用。また、盗品等情報回答業務の案内書(約9,000店に配布)にG・防犯登録制度と回答業務が盗難防止の“車の両輪”であることをアピールした。
- 制度推進のための情報提供=毎月の二輪車盗難件数およびG・防犯登録件数、登録に関する好事例集を掲載した「G・防犯インフォメーション」を作成・配布した。

2 盗品等回答業務の推進

- 回答業務の運用状況=平成19年度末の会員数は3,558店、累計照会件数は1,318,455件となった。
- 会員の加入促進=メーカー・販社のWEBサイトでの告知、二普協ニュースやホームページ等により広報した。

II 各種安全運転指導活動の推進

1 店頭個別安全指導活動=実施人数495,378人(同5.5%減)

2 街頭等点検個別指導活動=実施回数569回(同7.1%増)、指導にあたった会員数2,305人(18.8%減)、点検車両台数24,492台(同14.0%増)

3 二輪車の各種安全運転講習

- 高校生に対する安全運転講習=開催回数768回(同18.0%増)、受講者数39,763人(同28.7%増)
- 原付講習(法定)=開催回数10,810回(同1.1%減)、受講者数220,754人(同1.1%減)
- 原付安全運転講習=開催回数181回(同5.2%減)、受講者数3,136人(同16.0%減)

○G・ライダーミーティング=開催回数53回(同35.8%増)、受講者数2,232人(同66.1%増)

○二輪車安全運転講習=開催回数274回(同2.2%増)、受講者数3,912人(同9.2%減)

○高齢者に対する安全運転講習=開催回数101回(同69.3%減)、受講者数2,234人(同31.9%減)

○地域二輪車安全普及協会等の原付等講習=開催回数2,351回(同12.6%減)、受講者数52,971人(同30.7%減)

4 原付・二輪免許取得協力活動の推進

- 店頭での原付・二輪免許取得に資する情報の提供
- ホームページの改訂=免許取得の手引き、交通関係の基礎知識、模擬試験問題部分の大幅改訂。アクセス

ス件数は289,432件（同3.1%増）

○各種教材の改訂＝「バイクと法令」等を法令改正等に合わせて内容を見直した。

5 二輪車安全運転指導員等の認定＝特別指導員71人、指導員273人

III 二輪車の環境作りの推進

1 二輪車安全推進運動の実施

○二輪車安全運転キャンペーンの実施

○街頭点検指導、店頭安全指導、自賠責保険広報キャンペーンの実施

○二輪車安全運転普及のための各種講習及びイベントの開催

○G・防犯登録制度の広報

2 バイク月間の実施

▷ 協力事業

I 各種交通安全運動への参加協力

1 関係省庁・関係団体が行う広報活動

2 春・秋の全国交通安全運動

3 二輪車安全推進委員会の事業活動

4 二輪車安全運転全国大会

5 交通安全フェア・バイクの日の行事

II 指導員の養成に対する協力

1 指導員の養成、研修及び審査

2 特別指導員の養成、研修及び審査

III 二輪車の健全普及及び環境対策活動への協力

1 二輪車防犯活動

2 公害防止、不正改造防止及び改造車の復元指導

3 自賠責保険広報キャンペーン

4 各種モーターサイクルスポーツ開催

5 二輪車リサイクル事業

6 災害ボランティア活動

▷ 二普協組織の管理運営

1 全国の二普協関係

・会議の開催、役員の改選、内部検討会の実施、各ブロック事務局の担当専務理事会等会議の開催、都府県・地区二普協との連携

2 都府県・地区二普協関係

・各ブロック協議会、都府県・地区二普協の会議、都府県・地区二普協の活性化の検討

3 地域二普協関係

・地域二普協数661（41増）、支部数284（36減）、分会44（3減）、総数1,042

・地域協会による協議会、イベント等=365回、2,541人が協力、50,056人のライダーが参加

平成20年度事業計画（要旨）

▷ 二普協事業

1 「G・防犯登録制度」及び「盗品等情報回答業務」の推進

○G・防犯登録制度＝累計登録件数は315万件となったものの、二輪車保有台数の25.3%に過ぎず、さらなる普及が求められる。メーカー・販社・関係機関と連携し、ポスター・チラシ・好事例等を作成して普及・推進に協力する販売店を再構築するとともに、同制度が二輪車事故の防止及び二輪車防犯登録照会業務の運用と相まって、盗難防止と被害の早期回復に役立つ点の一般ユーザーへの広報を推進し、“二輪車の100%登録”を究極の目標とするが、それに向けてまず、新車の55%登録実施をめざす。また中古車についても年間12万件の登録を目指とし、全体とし

て70%超を目標とする

○盗品等情報回答業務＝照会システムの充実を図るとともに、会員販売店の加入促進を図り、5,000店を目指とする

〈実施細目〉

・盗品等情報回答業務会員の拡大及び業務内容の充実
・G・防犯登録制度推進についての販売店への働きかけ

・G・防犯登録制度と盗品等情報回答業務が盗品の流通防止、被害回復に効果のある制度であることの広報

・G・防犯登録制度及び盗品等情報回答業務に関する個人情報及び盗品等情報の管理の徹底

・関係行政機関、関係団体との連携の強化

2 各種安全運転指導活動の推進

○店頭個別安全指導活動＝安全な乗り方指導を含めて車両を販売する“二輪車のハードとソフトのセット販売”という二普協の基本的な活動。指導用ツールとして「地域の交通安全マップ」やチラシを作成し、さらに推進を図る

○各種安全運転講習活動＝二輪車安全運転推進委員会など関係機関・団体と連携協力して「交通安全教育指針」に則った参加体験型の実践的な各種安全運転講習を推進。22年度をめどに「グッドライダー・ミーティング」の各県年間2回以上の開催を目標とし、本年度は13県を指定して推進を図る。また、高校生を対象とした安全運転講習活動のさらなる強化に向け、20年度はモデル県を9都府県選定し、関係機関・団体と連携して、安全運転講習を希望する高校と講習を担当する地域二普協会員（販売店）とが連携できる組織づくりを推進して、実施体制の構築を図る。さらに、二推と連携して指導員資格取得の推進および指導技法のレベルアップのための指導員研修会等の開催を推進する

○原付・二輪免許取得協力活動＝ホームページの内容を充実し、免許取得方法の案内、模擬試験問題の提供、各種教材案内など情報提供を実施

〈実施細目〉

- ・店頭個別安全指導活動の推進
- ・各種安全運転講習会の開催（グッドライダー・ミーティング、高校生安全運転講習等）
- ・自動二輪車の二人乗り、AT二輪車の安全な乗り方についての安全運転教育の実施
- ・原付・二輪免許取得協力活動の実施
- ・指導員資格取得の推進と指導員研修会の開催

3 二輪車の安全で快適な利用のための環境作りの推進

二輪車の安全で快適な利用環境作りをめざし、関係団体と協力して広く社会に理解と協力を求める活動を推進。交通マナーアップ活動やライダーシップ訴求活動、社会問題となっている「飲酒運転」の撲滅など、広く社会に理解と協力を求める活動を推進し安全意識の向上を図る

〈実施細目〉

- ・二輪車安全運転推進運動の実施
- ・安全運転意識の向上運動の展開
- ・その他の快適な利用環境作り対策の推進

4 新公益法人制度への移行準備

本年12月1日施行の新公益法人制度に向け、現状の総点検と公益認定の申請に向けての所要の準備を進める

▷ 情勢の変化に対応した体制の整備

二輪車流通体制の再編による県二普協業務体制の変更が及ぼした影響や昨今の二普協業務をめぐる情勢の変化を検証し、県二普協体制の整備、地域二普協の再編など各種活動を推進できる体制の整備を図る

▷ 協力事業

1 各種交通安全運動への参加協力

- ・関係省庁・関係団体が行う広報活動
- ・春・秋の全国交通安全運動
- ・二輪車安全運転推進委員会の事業活動
- ・二輪車安全運転全国大会
- ・交通安全フェア・バイクの日の行事

2 指導員の養成に対する協力

- ・指導員の養成、研修及び審査
- ・特別指導員の養成、研修及び審査

3 二輪車の健全な利用及び環境対策活動への協力

- ・二輪車防犯活動
- ・公害防止、不正改造防止及び改造車の復元指導
- ・自賠責保険広報キャンペーン
- ・各種モーターサイクルスポーツ活動
- ・二輪車リサイクル事業
- ・災害ボランティア活動
- ・二輪車駐輪場設置の要請活動



全国二普協、新会長に青木哲・本田技研工業会長が就任

副会長に戸上常司・ヤマハ発動機会長／常務理事に中薦善廣事務局長

全国二普協は、5月16日に開催した平成20年度通常総会において、宗国旨英会長の後任に青木哲・本田技研工業会長を選任しました。

また、これまで空席だった副会長に戸上常司・ヤマハ発動機会長を選任しました。

さらに、3期6年にわたり事務方として二普協活動を切り盛りしてきた藤本米明常務理事が退任、後任に中薦善廣事務局長を選任しました。



青木新会長(左)と宗国前会長(右)。新旧会長ががつちり握手

【青木会長の略歴】

▷昭和44年 本田技研工業入社▷平成6年 財務部長▷7年 取締役▷10年 常務▷12年 代表取締役専務▷16年 同事業管理本部長▷17年 代表取締役副社長▷19年 代表取締役会長▷20年
(社)日本自動車工業会会長／全国二普協会長▷昭和21年8月19日生まれ 61歳

◇◇◇

【戸上副会長の略歴】

▷昭和49年 ヤマハ発動機入社▷平成8年 IM事業部営業部長▷9年 IM事業部長▷12年 取

締役IMカンパニープレジデント▷15年 代表取締役専務技術・製造担当（兼）IMカンパニープレジデント▷17年 同（兼）MC事業本部長▷19年取締役会長▷20年 全国二普協副会長▷昭和21年8月13日生まれ 61歳

◇◇◇

【中薦常務理事の略歴】

▷昭和41年 皇宫警察本部採用▷平成5年 総理府（宮内庁）出向▷6年 皇宫警察本部帰任▷20年 全国二普協常務理事▷昭和22年4月21日生まれ 61歳

全国二普協・新役員名簿（敬称略）

（平成20年5月16日現在）

- ▷会長=青木 哲
- ▷副会長=戸上常司
- ▷専務理事=古川定昭
- ▷常務理事=中薦善廣
- ▷常任理事=永田 実、松尾光明、次廣 章、河野健二、貝塚博一、金子照雄、中村良雄、川田啓二、中山 章
- ▷理事=高重尚文、関 一、佐藤 守、三浦 裕、石黒寿佐夫、白岩俊男、野田 顯、成田睦郎、古川道夫、比嘉勝彦
- ▷監事=川口昌彦、木内正明、赤間俊一、大濱繁治



平成20年度通常総会・懇親会

二普協活動の力強い推進に向けて

全国二普協会長 青木 哲

このたび、全国二輪車安全普及協会の会長を引き継ぎました青木でございます。懇親会にあたり一言ご挨拶を申し上げます。

本日は皆様ご多用中のところ総会にお集まりいただき、ありがとうございました。

また、大変お忙しい中、警察庁から運転免許課課長の広畑義久様、生活安全局犯罪抑止対策室長の藤村博之様にもご臨席いただき、誠にありがとうございます。

さて、設立以来29年を経過する二普協ですが、先ほど報告がございましたように、二輪車を取り巻く環境変化が大変厳しい中、当協会が抱える諸課題に対応した事業展開を図っていく必要があります。

今年度より自工会の二輪車特別委員会委員長をされ

ておられます戸上様にも副会長として加わっていただきました。

当協会の主たる事業であります二輪車の安全な利用促進事業、グッドライダー・防犯事業等につきまして所期の目標が達せられるよう、警察庁をはじめ、関係諸団体等のご指導ならびに会員各位のご協力によりまして、力強く推進を図ってまいりたいと思います。

二普協も二輪車関係団体の一つとして、安全快適な環境づくり、あるいは二輪車市場活性化の一助となりますよう、微力ではありますが努力してまいる所存です。皆様方のご理解・ご支援をいただきますよう、よろしくお願ひ申し上げます。



平成20年度通常総会・懇親会

二輪駐車場の早急な整備へ全力で取り組み

日本自動車工業会二輪車特別委員会委員長 戸上 常司

皆さんこんばんは。あまりきちんとした挨拶は得意でないものですから、ざっくばらんにお話しさせていただきたいと思いますが、まずは、全国二普協の通常総会、無事に終了いたしまして、正式に20年度の活動がこれで開始されるということになりました。改めてお慶び申し上げます。

また、日頃は二普協の皆様には、安全普及に対しまして多大なるご尽力を賜りまして、改めてお礼申し上げます。

皆様ご存じ、というよりも、ひしひしと感じていらっしゃると思いますが、二輪業界、大変厳しい状況にございます。先ほどのご説明では、何とか20年度は70万台という予測を発表しておりますが、この1月～4月をみておりますと、なかなかそういう状況ではなさそうだと、よほどこれから頑張らないと70万台とい

う大台を突破するのは難しいのではないか。下手をすると、60万台になるというような恐怖を感じるような昨今でございまして、一つはやはり、駐車場問題というのが、具体的にはかなり、特に大都市では東京を中心としまして、影響してきていると思われます。町中の二輪に対する駐車違反の取締りが厳しくなり、二輪車の利便性という一番大きなメリットが損なわれているというのが、精神的にもさらにダメージを受けているのではないでしょうか。需要の意識がかなり弱まってしまうというところが実際にあるのではないかということで、警察庁の交通局様には是非、たとえばパーキングチケット制度の導入、あるいは新しい駐車場の整備等のご支援を賜りたいと思っております。

駐車場問題につきましては、自工会といたしましても、昨年11月から署名運動を一生懸命やってきました。

最初のうちはとにかく50万人の署名をいただこうということで、結果的には92万人の署名をいただきました。もう少しで100万人ということで、まだ継続しております。これをもちまして行政機関には、路上も含めて是非駐車場の整備等を早急にお願いするという活動を進めたいと思っております。なかなか、実際には時間のかかる仕事ではございますが、かといってこのまま、ゆっくりやっていたのでは本当に業界がどうなってしまうか分からぬということですから、まずはメーカーの地元は早速やって、浜松市・掛川市・磐田市・明石市など整備を始めていただいているのですが、これを全国展開してなるべく早く駐車場を整備して、少しでも需要の喚起に努めたいと思っております。是非、これは二普協の皆様と一緒に、早急に頑張っていきたい

と思っております。

それから盗難問題でございますが、これは先ほどもご報告がありましたとおり、生活安全局のご尽力もございまして、二普協のグッドライダー・防犯登録、盗難照会システムと非常に有効な手立てがございまして、大きく改善されているということで、改めて感謝申し上げたいと思います。

いずれにしましても二輪車業界、非常に厳しい状況になっております。是非、自工会ともども、二普協と一緒にになって、これからも頑張って、何とかこれを打破していきたいと思っております。

最後になりましたが、ここにお集まりの皆様のますますのご発展、ご健勝を祈念いたしまして、挨拶とさせていただきます。

平成20年度通常総会・懇親会

着実に成果を挙げる二輪車盗難の防犯対策

警察庁生活安全企画課犯罪抑止対策室長 藤村 博之

皆さんこんばんは。ただいまご紹介いただきました警察庁生活安全企画課の犯罪抑止対策室長の藤村でございます。本日は通常総会後の懇親会にお招きいただきまして誠にありがとうございました。また、皆様方におかれましては、平素から警察業務各般にわたりまして、大変深いご理解とご協力を賜り、この場をお借りしまして、厚くお礼申し上げます。

さて、最近の犯罪情勢をみてみると、昨年の刑法犯認知件数は約191万件と、実に10年ぶりに200万件を切りまして、5年間連続して減少してきたわけありますが、そういった中でオートバイの盗難は、昨年1年間で約8万3,000件ということで、前年に比べて1万件も減少しております。オートバイ盗難の減少としては7年間連続して減少しております。全体の中でもオートバイ盗難の防犯対策は大変成果が上がっていると思いますが、ここにいらっしゃる皆様方をはじめ、関係団体の皆様方のご尽力の賜物と考えております。

一方で、グッドライダー・防犯登録制度は、制度が始まりまして12年経過したわけですが、いまだ

普及率が20%台ということで、まだまだ残念な状態であります。そういった中で制度普及に向けて、この春から他団体と連携されて新たな取り組みを始められたと聞いており、私どもも大変心強く思っております。そういったことも含めて、今後の取り組みによりまして、この制度が大いに普及していくことを期待しているところであります。

最後になりましたが、二普協のますますのご発展と、本日お集まりの皆様方のますますのご健勝を祈念いたしまして、簡単ではございますが挨拶とさせていただきます。





平成20年度通常総会・懇親会

新たな体制の二普協の今後に大いに期待

全日本交通安全協会専務理事 関 一

全日本交通安全協会の関でございます。本日は二普協の皆様、総会ご苦労様でございました。

平素、全国で二輪車大会で、二普協の皆さんと自工会さんと私どもの協会の三者で協力して推進しております。非常にご苦労いただいていることを感謝申し上



また、本日の総会で、会長を長らく務められました宗国さんがご退任され、また、藤本常務もご退任されるとお聞きしました。本当に今まで、ご苦労でございましたし、私どももご指導いただきまして、大変ありがとうございました。

そしてまた、新しい青木会長さんと、戸上副会長さんをお迎えして、二普協が新しい体制で仕事をされるということでございますので、私どもも大いに期待しておりますし、二輪車の安全のために二普協の皆様と協力してやってまいりたいと思っております。どうぞよろしくお願ひ致します。

二普協の皆様のご活躍を祈念いたしまして、乾杯したいと思います。乾杯！

皆さんのお力添えに感謝 今後も一步一歩前進を

宗国会長退任挨拶

今日ここに、おいでいただきました皆様方、そして、今日はこの席にいらっしゃいませんが、永く二普協活動を支えていただきました我々の先輩の皆様方、多くの皆様方にお力添えをいただきまして、二普協活動に取り組むことができました。また、このような感謝状までいただきまして、感謝いたします。

これから青木会長、戸上副会長の強いリーダーシップのもとに、二普協活動が一步一步、前進をされまして、二輪車に対して、お客様や社会からさらなるご理解が深まり、結果として二輪ビジネス、二輪産業が日本でさらに前進されますことを心から願いながら、お礼の言葉とさせていただきます。本当にありがとうございます。



宗国会長には永年の功績に敬意を表し、
感謝状が贈呈された

山口県に警察庁・全国二普協連名の表彰の栄誉 山梨・兵庫・岡山・広島には会長表彰 —グッドライダー・防犯登録制度推進表彰—

通常総会時に行われる恒例のG・防犯登録制度の推進に功績のあった都府県二普協に対する表彰。今年度は、山口県に対して警察庁交通局長・生活安全局長・全国二普協会長の3者連名による表彰が、また山梨・兵庫・岡山・広島の4県に本年度より新たに創設された「全国二輪車安全普及協会会长賞」が授与された。

受賞を受け、山口県二輪車安全普及協会の成田睦郎会長が謝辞を述べた。



社会の要請に 積極的に応える

謝 辞

ただいまは栄えある表彰を受けまして誠にありがとうございました。山口県二輪車安全普及協会20支部および249店を代表し、お礼の言葉を申し上げます。

私どもは日頃より、お客様に安全、快適なバイ

クライフを提供することに取り組んでおります。グッドライダー・防犯登録制度の普及に関しては、特に県警本部には懇切丁寧なるご指導を賜り、密接な協力関係のもとに推進して参りました。

今後はさらに、グッドライダー・防犯登録はもとより、二輪車の安全普及という社会の要請に対し、積極的に応え、本日の受賞に恥じない成果をもって、お応えするところでございます。

本日は誠にありがとうございます。

平成20年5月16日

山口県二輪車安全普及協会 成田 睦郎



官民一体で二輪車事故防止へ取り組み

**横須賀二普協主催の
“横須賀三浦地区二輪車事故防止連絡会”**

6月3日に開催された連絡会の会議風景



今回で17年目

横須賀二輪車安全普及協会が主催する「横須賀三浦地区二輪車事故防止連絡会」が今年で17回を迎え、6月3日に「ヴェルクよこすか」で行われました。今年も例年通りの（別紙参加者名簿参照）参加メンバーにより各団体の代表者から貴重なお話を頂きました。

年1回行われる会議ですが、まさに横須賀三浦地区の交通安全に係わる官民が一堂に会しての話し合いの場であり、我々会員にとっても非常に有意義で、今後の事故防止活動に役立つものとなりました。

特に今年は、県警本部の交通捜査課暴走族対策室の担当官にご出席いただき、非常に参考になるお話を伺うことができました。

本連絡会は、横須賀二普協が1980年に設立して以来、県二普協のご指導・ご支援をいただきながら、故ポップ吉村さんや清水國明さん他、多分野の方々をゲストに招き、業界人として1件でも多くの事故を減らそうと務めてきた結果、このように多くの団体の賛同を頂き、盛大な会議を開くことができることを誇りに感じます。

また9月21日には事故防止連絡会の名のもとに、第6回市民総ぐるみ交通安全二輪車パレードを行う予定です。今年も多数の参加申込が予想されますが、適数の120台でおさえたいと考えております。

以前、全国二普協の宗国前会長から「横須賀二普協が長年にわたり行ってきた活動は『かながわ新運動』の原点であり、この会は交通安全市民運動の中核的存在にある、眞に地域社会に役立つ二普協、こんな組織が全国的にあれば二輪車事故はもっと減る」と言葉を賜り、高い評価を受けております。

本連絡会が2005年に発表した「あなたの街の事故多発地点地図」、いわゆるヒヤリ・ハット地図は、最近では各地で応用されております。“地元のお客様は地元で守る”をスローガンに作成したものです。

私たちがこれまで行ってきた活動の原点である『事故防止はすべて人の為のみならず自分たちの為』との思いを胸に、今後も二輪車事故の防止に万全を期してまいりたいと思っております。

（前会長 庄内重和）



昨年の「市民総ぐるみ交通安全二輪車パレード」の様子

第17回(08年)横須賀三浦地区二輪車事故防止連絡会参加者名簿

(敬称略・順不同)

| | | |
|--|---------------|-------|
| 神奈川県横須賀三浦地域県政総合センター安全防災課 | 課長 | 中島 正男 |
| 神奈川県警察本部交通捜査課暴走族対策室 | 警部補 | 松田 保 |
| 同 | 相談員 | 小林 康浩 |
| 横須賀市土木みどり部 | 部長 | 田神 明 |
| 同 土木みどり総務課 | 課長 | 藤田 清隆 |
| 同 同 | 主査 | 松尾 伸二 |
| 同 同 | 主任 | 小泉 孝一 |
| 横須賀警察署 | 署長 | 田島 正歳 |
| 同 交通課 | 課長 | 橋 義夫 |
| 同 同 | 交通総務係長 | 菊池 政昭 |
| 同 同 | 安全担当 | 板垣 靖子 |
| 浦賀警察署 交通課 | 課長 | 菊池 圭一 |
| 同 同 | 交通総務係長 | 落合 啓一 |
| 田浦警察署 交通課 | 課長 | 船田 喜史 |
| 同 同 | 交通総務係長 | 渡辺 隆 |
| 県立高校 校長会 生徒指導交通安全委員会 | 横須賀工業高校 校長 | 桐野 輝久 |
| 同 交通安全担当者会議 幹事校 | 津久井浜高校 教諭 | 龍野 裕之 |
| 同 交通安全教育研究会 横三地区担当理事 | 横須賀明光高校 教諭 | 大竹亮一郎 |
| 同 PTA連合 横三地区協議会 交通安全対策会議 津久井浜高校PTA 副会長 | 津久井浜高校PTA 副会長 | 中丸 静江 |
| 同 津久井浜高校 P T A 安全委員会 | 副委員長 | 渡辺 正世 |
| 横須賀交通安全協会 | 会長 | 堀 秀一 |
| 浦賀交通安全協会 | 事務長 | 武田 文治 |
| 横須賀安全運転管理者会 | 会長 | 小池 克彦 |
| 久里浜中央自動車学校 | 総務課長 | 関 敏行 |
| 横須賀ドライビングスクール | 営業室長 | 関矢 幸賢 |
| 全国二輪車安全普及協会 | 常務理事 | 中菌 善廣 |
| 同 安全普及部 | 部長 | 乾 政信 |
| 神奈川県二輪車安全普及協会 | 専務理事 | 松本 武剛 |
| ベターライフ出版 | 代表 | 森田 伊活 |
| 二輪車新聞社 編集部 | 主任 | 佐藤 昭夫 |
| 二輪車安全普及協会神奈川県地域 | 代表 | 中村 昌弘 |
| 横須賀二輪車安全普及協会 | 会長 | 鈴木 孝秀 |
| 同 | 副会長 | 庄内 重和 |
| 同 | 副会長 | 藤井 正一 |
| 同 | 総務担当 | 山田 三雄 |
| 同 | 安全運転講習担当 | 篠原 秀 |
| 同 | 会計担当 | 亀崎二三男 |
| 同 | 親睦担当 | 福永 夏樹 |

G・防犯登録制度**二輪車盗難照会システム**

中古車販売店への加入促進策を強化

「GooBike.com」と連携しキャンペーン展開

全国二普協では、「G・防犯登録制度」および「二輪車盗難照会システム」の加入促進に向け、中古車販売店への働きかけを強めています。

その一環として、インターネットのバイク総合サイト「GooBike.com（グー・バイク・ドット・コム）」（以下「グー・バイク」という。）と連携。グー・バイクに加盟する中古車販売店に対して、G・防犯登録制度と二輪車盗難照会システムへの加入を呼びかけるキャンペーンを展開しています。

グー・バイクでは、ユーザーが出品したバイクを加盟店販売店が入札するオークション「グーオク」を展開しています。これらの加盟店がG・防犯登録制度と二輪車盗難照会システムに加入することで、中古車に対するG・防犯登録制度の普及が促進されることもとより、応札したバイクが盗難車であるかの確認が容易に行えることから、不正流通の防止と被害回復に貢献することになります。

全国二普協では今後も、両制度の普及拡大に向け積極的に取り組みます。



中古車販売店に対し全国二普協の活動や両制度の意義や仕組みについて解説する小冊子④と「グー・バイク」でのキャンペーンを告知するチラシ⑤

5月末の交通事故死者数は前年比308人減

—二輪車乗車中は60人減—

(平成20年5月末／警察庁資料)

| | 自二車乗車中死者数 | | | 原付車乗車中死者数 | | | 二輪車乗車中死者数 | | | 全死者数 | | | |
|-----|------------|-----|------------|------------|-----|------------|------------|-----|------------|------------|------|------------|------|
| | 20年 5月末 | 増減数 | 19年 5月末 | 20年 5月末 | 増減数 | 19年 5月末 | 20年 5月末 | 増減数 | 19年 5月末 | 20年 5月末 | 増減数 | 19年 5月末 | |
| 北海道 | 2 | -2 | 4 | 0 | 0 | 0 | 2 | -2 | 4 | 61 | -32 | 93 | |
| 東北 | 青森 | 0 | -1 | 1 | 0 | -1 | 1 | 0 | -2 | 23 | -10 | 33 | |
| | 岩手 | 2 | 1 | 1 | 0 | -2 | 2 | 2 | -1 | 22 | -17 | 39 | |
| | 宮城 | 3 | 3 | 0 | 1 | 0 | 1 | 4 | 3 | 39 | -6 | 45 | |
| | 秋田 | 1 | 0 | 1 | 0 | -4 | 4 | 1 | -4 | 24 | -7 | 31 | |
| | 山形 | 1 | 1 | 0 | 1 | 1 | 0 | 2 | 2 | 19 | -7 | 26 | |
| | 福島 | 2 | 0 | 2 | 1 | -1 | 2 | 3 | -1 | 37 | -7 | 44 | |
| | 計 | 9 | 4 | 5 | 3 | -7 | 10 | 12 | -3 | 15 | 164 | -54 | 218 |
| 東京 | 18 | -9 | 27 | 7 | 1 | 6 | 25 | -8 | 33 | 85 | -27 | 112 | |
| 関東 | 茨城 | 5 | -1 | 6 | 7 | 1 | 6 | 12 | 0 | 12 | 81 | 2 | 79 |
| | 栃木 | 0 | -5 | 5 | 3 | -1 | 4 | 3 | -6 | 9 | 52 | -9 | 61 |
| | 群馬 | 3 | 2 | 1 | 3 | -2 | 5 | 6 | 0 | 6 | 35 | 4 | 31 |
| | 埼玉 | 13 | 1 | 12 | 8 | -1 | 9 | 21 | 0 | 21 | 88 | -8 | 96 |
| | 千葉 | 11 | 0 | 11 | 4 | -3 | 7 | 15 | -3 | 18 | 86 | -11 | 97 |
| | 神奈川 | 10 | -13 | 23 | 9 | -2 | 11 | 19 | -15 | 34 | 63 | -33 | 96 |
| | 新潟 | 0 | -2 | 2 | 2 | -2 | 4 | 2 | -4 | 6 | 40 | -16 | 56 |
| | 山梨 | 1 | -3 | 4 | 3 | 2 | 1 | 4 | -1 | 5 | 14 | -6 | 20 |
| | 長野 | 2 | 0 | 2 | 1 | -4 | 5 | 3 | -4 | 7 | 46 | 2 | 44 |
| | 静岡 | 10 | 2 | 8 | 8 | 1 | 7 | 18 | 3 | 15 | 85 | 18 | 67 |
| | 計 | 55 | -19 | 74 | 48 | -11 | 59 | 103 | -30 | 133 | 590 | -57 | 647 |
| 中部 | 富山 | 1 | -1 | 2 | 1 | 1 | 0 | 2 | 0 | 2 | 21 | -6 | 27 |
| | 石川 | 1 | 0 | 1 | 1 | 0 | 1 | 2 | 0 | 2 | 20 | -4 | 24 |
| | 福井 | 0 | -1 | 1 | 1 | 0 | 1 | 1 | -1 | 2 | 18 | -9 | 27 |
| | 岐阜 | 1 | 0 | 1 | 3 | 0 | 3 | 4 | 0 | 4 | 50 | -15 | 65 |
| | 愛知 | 5 | -7 | 12 | 7 | -1 | 8 | 12 | -8 | 20 | 103 | -11 | 114 |
| | 三重 | 3 | 2 | 1 | 1 | -3 | 4 | 4 | -1 | 5 | 31 | -9 | 40 |
| | 計 | 11 | -7 | 18 | 14 | -3 | 17 | 25 | -10 | 35 | 243 | -54 | 297 |
| 近畿 | 滋賀 | 2 | 1 | 1 | 1 | 0 | 1 | 3 | 1 | 2 | 31 | 0 | 31 |
| | 京都 | 9 | 5 | 4 | 1 | -2 | 3 | 10 | 3 | 7 | 35 | -4 | 39 |
| | 大阪 | 20 | -3 | 23 | 13 | -7 | 20 | 33 | -10 | 43 | 87 | -34 | 121 |
| | 兵庫 | 11 | 5 | 6 | 10 | 4 | 6 | 21 | 9 | 12 | 80 | -6 | 86 |
| | 奈良 | 4 | 2 | 2 | 1 | -2 | 3 | 5 | 0 | 5 | 20 | -1 | 21 |
| | 和歌山 | 3 | 1 | 2 | 5 | 3 | 2 | 8 | 4 | 4 | 27 | 4 | 23 |
| | 計 | 49 | 11 | 38 | 31 | -4 | 35 | 80 | 7 | 73 | 280 | -41 | 321 |
| 中国 | 鳥取 | 1 | -1 | 2 | 0 | 0 | 0 | 1 | -1 | 2 | 11 | -4 | 15 |
| | 島根 | 3 | 2 | 1 | 1 | -1 | 2 | 4 | 1 | 3 | 16 | 0 | 16 |
| | 岡山 | 2 | -5 | 7 | 1 | -3 | 4 | 3 | -8 | 11 | 39 | -6 | 45 |
| | 広島 | 7 | 3 | 4 | 8 | 2 | 6 | 15 | 5 | 10 | 53 | 8 | 45 |
| | 山口 | 4 | -1 | 5 | 1 | 1 | 0 | 5 | 0 | 5 | 35 | -17 | 52 |
| | 計 | 17 | -2 | 19 | 11 | -1 | 12 | 28 | -3 | 31 | 154 | -19 | 173 |
| | 徳島 | 3 | 2 | 1 | 2 | 1 | 1 | 5 | 3 | 2 | 18 | -5 | 23 |
| 四国 | 香川 | 0 | -7 | 7 | 1 | 0 | 1 | 1 | -7 | 8 | 23 | -5 | 28 |
| | 愛媛 | 2 | -2 | 4 | 3 | -1 | 4 | 5 | -3 | 8 | 46 | 6 | 40 |
| | 高知 | 0 | -4 | 4 | 0 | -1 | 1 | 0 | -5 | 5 | 16 | -6 | 22 |
| | 計 | 5 | -11 | 16 | 6 | -1 | 7 | 11 | -12 | 23 | 103 | -10 | 113 |
| 九州 | 福岡 | 9 | 2 | 7 | 10 | 7 | 3 | 19 | 9 | 10 | 77 | 1 | 76 |
| | 佐賀 | 2 | -1 | 3 | 0 | -4 | 4 | 2 | -5 | 7 | 29 | 1 | 28 |
| | 長崎 | 1 | 0 | 1 | 1 | -2 | 3 | 2 | -2 | 4 | 19 | 2 | 17 |
| | 熊本 | 2 | -2 | 4 | 1 | -1 | 2 | 3 | -3 | 6 | 32 | -1 | 33 |
| | 大分 | 4 | 4 | 0 | 4 | 1 | 3 | 8 | 5 | 3 | 32 | 9 | 23 |
| | 宮崎 | 1 | -2 | 3 | 0 | -1 | 1 | 1 | -3 | 4 | 16 | -18 | 34 |
| | 鹿児島 | 0 | -1 | 1 | 3 | 2 | 1 | 3 | 1 | 2 | 26 | -4 | 30 |
| | 沖縄 | 3 | -1 | 4 | 1 | 0 | 1 | 4 | -1 | 5 | 15 | -4 | 19 |
| | 計 | 22 | -1 | 23 | 20 | 2 | 18 | 42 | 1 | 41 | 246 | -14 | 260 |
| | 合計 | 188 | -36 | 224 | 140 | -24 | 164 | 328 | -60 | 388 | 1926 | -308 | 2234 |

グッドライダー・防犯登録、累計286万件を突破

—保有台数比23.0% 地域格差の解消が課題—

(社)全国二輪車安全普及協会
(平成20年7月3日現在)

| | 都道府県 | H19年出荷台数 A | H19年3月末 保有台数 B | G防登録件数 H19年12月末 H11年以前削除 | H20年6月受入 C | H20年1~6月 | | H12年削除 | | 累計 D | H19年保有 台数比(D/B) |
|-----|------|---------------|----------------------|--------------------------------|---------------|--------------------|----------|--------|---------|-----------|--------------------|
| | | | | | | H19年出荷 台数比(C/A) | 台数比(C/A) | 6月 | 1~6月 | | |
| 北海道 | 北海道 | 5,497 | 225,349 | 11,557 | 48 | 901 | 16.4 | 233 | 277 | 12,181 | 5.4 |
| | 青森県 | 1,854 | 95,451 | 13,327 | 223 | 972 | 52.4 | 197 | 612 | 13,687 | 14.3 |
| | 岩手県 | 2,527 | 116,408 | 13,420 | 169 | 770 | 30.5 | 169 | 490 | 13,700 | 11.8 |
| | 宮城県 | 8,773 | 192,808 | 51,620 | 626 | 3,856 | 44.0 | 488 | 2,309 | 53,167 | 27.6 |
| | 秋田県 | 1,005 | 67,078 | 3,448 | 54 | 260 | 25.9 | 15 | 25 | 3,683 | 5.5 |
| | 山形県 | 1,829 | 91,514 | 8,186 | 150 | 637 | 34.8 | 172 | 557 | 8,266 | 9.0 |
| | 福島県 | 3,968 | 163,644 | 13,506 | 179 | 836 | 21.1 | 287 | 1,071 | 13,271 | 8.1 |
| 東北 | | 19,956 | 726,903 | 103,507 | 1,401 | 7,331 | 36.7 | 1,328 | 5,064 | 105,774 | 14.6 |
| 関東 | 東京都 | 96,436 | 1,128,005 | 350,452 | 2,661 | 15,084 | 15.6 | 4,476 | 25,617 | 339,919 | 30.1 |
| | 茨城県 | 10,781 | 256,239 | 15,741 | 437 | 2,165 | 20.1 | 0 | 0 | 17,906 | 7.0 |
| | 栃木県 | 6,863 | 184,996 | 17,856 | 142 | 966 | 14.1 | 213 | 964 | 17,858 | 9.7 |
| | 群馬県 | 5,857 | 173,184 | 20,924 | 193 | 1,092 | 18.6 | 297 | 1,583 | 20,433 | 11.8 |
| | 埼玉県 | 44,717 | 596,792 | 188,901 | 2,303 | 13,060 | 29.2 | 2,411 | 7,691 | 194,270 | 32.6 |
| | 千葉県 | 27,834 | 503,779 | 76,307 | 892 | 5,230 | 18.8 | 647 | 2,622 | 78,915 | 15.7 |
| | 神奈川県 | 62,175 | 976,546 | 200,472 | 1,858 | 10,879 | 17.5 | 2,121 | 11,882 | 199,469 | 20.4 |
| | 新潟県 | 5,327 | 211,153 | 16,121 | 217 | 902 | 16.9 | 302 | 1,309 | 15,714 | 7.4 |
| | 山梨県 | 4,887 | 122,163 | 31,700 | 427 | 2,834 | 58.0 | 240 | 480 | 34,054 | 27.9 |
| | 長野県 | 6,244 | 224,155 | 44,026 | 432 | 2,037 | 32.6 | 1,014 | 4,499 | 41,564 | 18.5 |
| 関東 | | 271,121 | 4,377,012 | 962,500 | 9,562 | 54,249 | 20.0 | 11,721 | 56,647 | 960,102 | 21.9 |
| 中部 | 静岡県 | 24,985 | 466,636 | 40,156 | 599 | 3,320 | 13.3 | 0 | 0 | 43,476 | 9.3 |
| | 富山県 | 1,605 | 59,710 | 2,656 | 113 | 279 | 17.4 | 0 | 0 | 2,935 | 4.9 |
| | 石川県 | 2,566 | 70,682 | 9,259 | 130 | 525 | 20.5 | 99 | 632 | 9,152 | 12.9 |
| | 福井県 | 1,605 | 45,945 | 3,701 | 155 | 472 | 29.4 | 0 | 0 | 4,173 | 9.1 |
| | 岐阜県 | 4,057 | 131,342 | 3,489 | 163 | 542 | 13.4 | 0 | 0 | 4,031 | 3.1 |
| | 愛知県 | 31,131 | 525,759 | 42,140 | 1,191 | 6,146 | 19.7 | 0 | 0 | 48,286 | 9.2 |
| | 三重県 | 9,446 | 196,153 | 41,762 | 302 | 2,050 | 21.7 | 321 | 2,235 | 41,577 | 21.2 |
| 中部 | | 75,395 | 1,496,227 | 143,163 | 2,653 | 13,334 | 17.7 | 420 | 2,867 | 153,630 | 10.3 |
| 近畿 | 滋賀県 | 5,617 | 141,492 | 70,513 | 1,226 | 4,327 | 77.0 | 1,123 | 5,049 | 69,791 | 49.3 |
| | 京都府 | 27,162 | 422,372 | 145,287 | 1,199 | 8,086 | 29.8 | 2,081 | 10,234 | 143,139 | 33.9 |
| | 大阪府 | 78,792 | 1,038,910 | 302,154 | 4,221 | 25,416 | 32.3 | 690 | 3,870 | 323,700 | 31.2 |
| | 兵庫県 | 38,072 | 650,025 | 56,871 | 1,588 | 9,745 | 25.6 | 241 | 1,413 | 65,203 | 10.0 |
| | 奈良県 | 9,942 | 209,680 | 30,901 | 216 | 1,420 | 14.3 | 238 | 1,431 | 30,890 | 14.7 |
| | 和歌山县 | 10,426 | 223,817 | 71,361 | 442 | 2,696 | 25.9 | 1,206 | 5,912 | 68,145 | 30.4 |
| 近畿 | | 170,011 | 2,686,296 | 677,087 | 8,892 | 51,690 | 30.4 | 5,579 | 27,909 | 700,868 | 26.1 |
| 中国 | 鳥取県 | 1,139 | 36,735 | 12,339 | 83 | 420 | 36.9 | 225 | 1,014 | 11,745 | 32.0 |
| | 島根県 | 2,136 | 59,741 | 27,696 | 252 | 1,296 | 60.7 | 463 | 2,034 | 26,958 | 45.1 |
| | 岡山県 | 9,439 | 215,290 | 116,263 | 1,078 | 5,983 | 63.4 | 1,419 | 8,253 | 113,993 | 52.9 |
| | 広島県 | 22,999 | 387,604 | 320,377 | 2,742 | 16,409 | 71.3 | 3,637 | 20,789 | 315,997 | 81.5 |
| | 山口県 | 5,988 | 130,191 | 56,798 | 359 | 2,104 | 35.1 | 556 | 3,696 | 55,206 | 42.4 |
| 中国 | | 41,701 | 829,561 | 533,473 | 4,514 | 26,212 | 62.9 | 6,300 | 35,786 | 523,899 | 63.2 |
| 四国 | 徳島県 | 3,612 | 98,579 | 10,414 | 50 | 518 | 14.3 | 101 | 666 | 10,266 | 10.4 |
| | 香川県 | 6,136 | 133,240 | 4,882 | 102 | 482 | 7.9 | 104 | 408 | 4,956 | 3.7 |
| | 愛媛県 | 12,687 | 243,699 | 125,656 | 1,446 | 8,319 | 65.6 | 231 | 550 | 133,425 | 54.7 |
| | 高知県 | 5,596 | 124,664 | 32,413 | 521 | 2,005 | 35.8 | 335 | 2,296 | 32,122 | 25.8 |
| 四国 | | 28,031 | 600,182 | 173,365 | 2,119 | 11,324 | 40.4 | 771 | 3,920 | 180,769 | 30.1 |
| 九州 | 福岡県 | 26,304 | 443,722 | 54,657 | 582 | 3,631 | 13.8 | 640 | 3,795 | 54,493 | 12.3 |
| | 佐賀県 | 2,177 | 71,605 | 1,116 | 41 | 184 | 8.5 | 3 | 46 | 1,254 | 1.8 |
| | 長崎県 | 8,018 | 175,473 | 16,773 | 134 | 760 | 9.5 | 130 | 799 | 16,734 | 9.5 |
| | 熊本県 | 9,945 | 209,153 | 45,235 | 383 | 2,768 | 27.8 | 518 | 3,849 | 44,154 | 21.1 |
| | 大分県 | 5,489 | 126,973 | 14,045 | 137 | 886 | 16.1 | 187 | 1,155 | 13,776 | 10.8 |
| | 宮崎県 | 4,702 | 108,568 | 17,229 | 159 | 925 | 19.7 | 368 | 1,309 | 16,845 | 15.5 |
| | 鹿児島県 | 11,029 | 216,723 | 73,068 | 346 | 2,451 | 22.2 | 677 | 6,002 | 69,517 | 32.1 |
| | 沖縄県 | 7,533 | 155,603 | 11,903 | 740 | 1,449 | 19.2 | 50 | 248 | 13,104 | 8.4 |
| | 九州 | 75,197 | 1,507,820 | 234,026 | 2,522 | 13,054 | 17.4 | 2,573 | 17,203 | 229,877 | 15.2 |
| | 合計 | 686,909 | 12,449,350 | 2,838,678 | 31,711 | 178,095 | 25.9 | 28,925 | 149,673 | 2,867,100 | 23.0 |

二輪車盗難件数、前年比8.7%減 —被害回復率41.7%、24県で回復率アップ—

(平成20年5月31日現在/警察庁資料)

盗難認知/被害回復状況

| 都道府県 | G防普及率 H20年5月 | (年間比較) | | | <警察庁情報> | | | (1~5月比較) | | | 全国二普協 | | |
|------|-----------------|--------|--------|------|---------|--------|------|-------------|--------|------|-------------|--------|-------|
| | | 平成18年 | | | 平成19年 | | | 平成19年(1~5月) | | | 平成20年(1~5月) | | |
| | | 盗難認知 | 被害回復 | 回復率 | 盗難認知 | 被害回復 | 回復率 | 盗難認知 | 被害回復 | 回復率 | 盗難認知 | 被害回復 | 回復率 |
| 北海道 | 6.0 | 930 | 556 | 59.8 | 627 | 388 | 61.9 | 151 | 91 | 60.3 | 158 | 95 | 60.1 |
| 青森県 | 16.4 | 133 | 92 | 69.2 | 143 | 87 | 60.8 | 36 | 19 | 52.8 | 35 | 21 | 60.0 |
| 岩手県 | 13.1 | 71 | 44 | 62.0 | 60 | 40 | 66.7 | 13 | 11 | 84.6 | 16 | 17 | 106.3 |
| 宮城県 | 29.4 | 1,630 | 870 | 53.4 | 1,478 | 863 | 58.4 | 578 | 332 | 57.4 | 470 | 319 | 67.9 |
| 秋田県 | 5.5 | 24 | 10 | 41.7 | 25 | 15 | 60.0 | 8 | 6 | 75.0 | 5 | 6 | 120.0 |
| 山形県 | 10.4 | 83 | 54 | 65.1 | 53 | 32 | 60.4 | 31 | 12 | 38.7 | 14 | 10 | 71.4 |
| 福島県 | 9.3 | 365 | 204 | 55.9 | 307 | 154 | 50.2 | 89 | 48 | 53.9 | 64 | 41 | 64.1 |
| 計 | 16.0 | 2,306 | 1,274 | 55.2 | 2,066 | 1,191 | 57.6 | 755 | 428 | 56.7 | 604 | 414 | 68.5 |
| 東京都 | 34.7 | 9,381 | 2,420 | 25.8 | 8,202 | 2,239 | 27.3 | 3,075 | 908 | 29.5 | 2,763 | 830 | 30.0 |
| 茨城県 | 6.8 | 1,746 | 272 | 15.6 | 1,748 | 328 | 18.8 | 647 | 140 | 21.6 | 596 | 86 | 14.4 |
| 栃木県 | 10.8 | 1,014 | 312 | 30.8 | 657 | 94 | 14.3 | 224 | 45 | 20.1 | 243 | 104 | 42.8 |
| 群馬県 | 12.7 | 898 | 340 | 37.9 | 551 | 271 | 49.2 | 231 | 118 | 51.1 | 255 | 102 | 40.0 |
| 埼玉県 | 35.2 | 6,190 | 1,391 | 22.5 | 5,612 | 1,064 | 19.0 | 2,010 | 483 | 24.0 | 2,112 | 489 | 23.2 |
| 千葉県 | 16.5 | 5,502 | 1,724 | 31.3 | 4,519 | 1,869 | 41.4 | 1,890 | 784 | 41.5 | 1,546 | 641 | 41.5 |
| 神奈川県 | 23.2 | 7,060 | 2,978 | 42.2 | 6,633 | 2,785 | 42.0 | 2,473 | 1,111 | 44.9 | 2,733 | 1,174 | 43.0 |
| 新潟県 | 8.7 | 277 | 70 | 25.3 | 264 | 100 | 37.9 | 78 | 31 | 39.7 | 58 | 22 | 37.9 |
| 山梨県 | 27.9 | 344 | 126 | 36.6 | 412 | 166 | 40.3 | 161 | 66 | 41.0 | 146 | 86 | 58.9 |
| 長野県 | 22.8 | 293 | 160 | 54.6 | 242 | 140 | 57.9 | 60 | 37 | 61.7 | 72 | 28 | 38.9 |
| 計 | 24.5 | 32,705 | 9,793 | 29.9 | 28,840 | 9,056 | 31.4 | 10,849 | 3,723 | 34.3 | 10,524 | 3,562 | 33.8 |
| 静岡県 | 9.2 | 1,898 | 1,207 | 63.6 | 1,777 | 1,053 | 59.3 | 716 | 434 | 60.6 | 686 | 373 | 54.4 |
| 富山県 | 7.8 | 70 | 53 | 75.7 | 162 | 111 | 68.5 | 51 | 29 | 56.9 | 59 | 50 | 84.7 |
| 石川県 | 8.3 | 244 | 168 | 68.9 | 192 | 80 | 41.7 | 76 | 26 | 34.2 | 66 | 26 | 39.4 |
| 福井県 | 14.9 | 149 | 93 | 62.4 | 122 | 77 | 63.1 | 336 | 187 | 55.7 | 36 | 20 | 55.6 |
| 岐阜県 | 2.9 | 781 | 415 | 53.1 | 908 | 489 | 53.9 | 1,741 | 297 | 17.1 | 273 | 129 | 47.3 |
| 愛知県 | 9.0 | 5,175 | 1,009 | 19.5 | 4,401 | 891 | 20.2 | 313 | 126 | 40.3 | 1,649 | 360 | 21.8 |
| 三重県 | 23.2 | 955 | 425 | 44.5 | 886 | 416 | 47.0 | 3,277 | 1,133 | 34.6 | 285 | 175 | 61.4 |
| 計 | 10.5 | 9,272 | 3,370 | 36.3 | 8,448 | 3,117 | 36.9 | 372 | 170 | 45.7 | 3,054 | 1,133 | 37.1 |
| 滋賀県 | 57.8 | 991 | 478 | 48.2 | 837 | 366 | 43.7 | 1,654 | 812 | 49.1 | 256 | 123 | 48.0 |
| 京都府 | 39.0 | 4,868 | 2,413 | 49.6 | 4,017 | 1,822 | 45.4 | 5,327 | 1,882 | 35.3 | 1,539 | 643 | 41.8 |
| 大阪府 | 31.5 | 14,437 | 4,791 | 33.2 | 12,809 | 4,572 | 35.7 | 2,580 | 986 | 38.2 | 4,813 | 1,637 | 34.0 |
| 兵庫県 | 10.2 | 7,098 | 2,548 | 35.9 | 6,214 | 2,402 | 38.7 | 560 | 226 | 40.4 | 2,160 | 791 | 36.6 |
| 奈良県 | 16.1 | 1,345 | 572 | 42.5 | 1,409 | 641 | 45.5 | 435 | 269 | 61.8 | 480 | 233 | 48.5 |
| 和歌山県 | 37.1 | 1,365 | 671 | 49.2 | 1,009 | 590 | 58.5 | 10,928 | 4,345 | 39.8 | 351 | 219 | 62.4 |
| 計 | 28.2 | 30,104 | 11,473 | 38.1 | 26,295 | 10,393 | 39.5 | 9,599 | 3,646 | 38.0 | 9,599 | 3,646 | 38.0 |
| 鳥取県 | 38.5 | 71 | 37 | 52.1 | 44 | 22 | 50.0 | 20 | 9 | 45.0 | 21 | 7 | 33.3 |
| 島根県 | 53.6 | 81 | 58 | 71.6 | 65 | 54 | 83.1 | 32 | 27 | 84.4 | 22 | 14 | 63.6 |
| 岡山県 | 61.4 | 1,100 | 691 | 62.8 | 1,187 | 826 | 69.6 | 461 | 314 | 68.1 | 356 | 253 | 71.1 |
| 広島県 | 94.0 | 1,638 | 1,228 | 75.0 | 1,479 | 1,060 | 71.7 | 606 | 430 | 71.0 | 551 | 353 | 64.1 |
| 山口県 | 47.4 | 323 | 201 | 62.2 | 281 | 160 | 56.9 | 146 | 76 | 52.1 | 97 | 51 | 52.6 |
| 計 | 72.9 | 3,213 | 2,215 | 68.9 | 3,056 | 2,122 | 69.4 | 1,265 | 856 | 67.7 | 1,047 | 678 | 64.8 |
| 徳島県 | 11.7 | 345 | 136 | 39.4 | 203 | 111 | 54.7 | 103 | 59 | 57.3 | 70 | 45 | 64.3 |
| 香川県 | 4.6 | 881 | 464 | 52.7 | 810 | 404 | 49.9 | 348 | 194 | 55.7 | 242 | 103 | 42.6 |
| 愛媛県 | 54.4 | 913 | 538 | 58.9 | 1,000 | 609 | 60.9 | 459 | 268 | 58.4 | 371 | 192 | 51.8 |
| 高知県 | 29.2 | 483 | 319 | 66.0 | 813 | 397 | 48.8 | 280 | 162 | 57.9 | 281 | 185 | 65.8 |
| 計 | 31.1 | 2,622 | 1,457 | 55.6 | 2,826 | 1,521 | 53.8 | 1,190 | 683 | 57.4 | 964 | 525 | 54.5 |
| 福岡県 | 13.9 | 7,378 | 4,795 | 65.0 | 6,638 | 4,393 | 66.2 | 2,556 | 1,711 | 66.9 | 2,495 | 1,564 | 62.7 |
| 佐賀県 | 1.8 | 331 | 188 | 56.8 | 257 | 175 | 68.1 | 137 | 90 | 65.7 | 102 | 56 | 54.9 |
| 長崎県 | 10.3 | 342 | 200 | 58.5 | 209 | 110 | 52.6 | 87 | 49 | 56.3 | 99 | 33 | 33.3 |
| 熊本県 | 24.7 | 1,534 | 1,095 | 71.4 | 1,317 | 967 | 73.4 | 551 | 372 | 67.5 | 326 | 308 | 94.5 |
| 大分県 | 12.7 | 311 | 180 | 57.9 | 509 | 293 | 57.6 | 198 | 96 | 48.5 | 118 | 89 | 75.4 |
| 宮崎県 | 18.1 | 197 | 82 | 41.6 | 215 | 106 | 49.3 | 63 | 42 | 66.7 | 67 | 52 | 77.6 |
| 鹿児島県 | 38.3 | 535 | 317 | 59.3 | 412 | 292 | 70.9 | 165 | 126 | 76.4 | 193 | 112 | 58.0 |
| 沖縄県 | 8.3 | 1,514 | 521 | 34.4 | 1,313 | 519 | 39.5 | 519 | 231 | 44.5 | 512 | 181 | 35.4 |
| 計 | 17.5 | 12,142 | 7,378 | 60.8 | 10,870 | 6,855 | 63.1 | 4,276 | 2,717 | 63.5 | 3,912 | 2,395 | 61.2 |
| 全県合計 | 25.5 | 93,294 | 37,516 | 40.2 | 83,028 | 34,643 | 41.7 | 32,691 | 13,976 | 42.8 | 29,862 | 12,448 | 41.7 |

(注) G・防普及率
II
5月末G認知件数
H19保有台数

<H18対H19比較>

①盗難認知件数 ▼10,265件(▼11.0%)

<コメント・前年同期間比較 ①認知件数 ▼2,829件(▼8.7%)

②認知件数の増減(県の数)

| 県数 |
|-------|
| 認知増県数 |
| 認知減県数 |
| 計 |

③回復率の増減(県の数)

| 県数 |
|--------|
| 回復率ダウン |
| 回復率アップ |
| 計 |

「ねんきん特別便」への適正な対応について

～全国二普協からのお願い～

年金記録問題について
は、現在一刻も早く皆さ
んの年金記録を正しいも
のにするよう政府を挙げ
て様々な取り組みが進め
られていることは、皆さ
んご承知のとおりであり
ます。

まず、年金記録に「漏
れ」のある可能性の高い
人達に対しては、年金記
録を確認していただくた
めに本年3月までに「ね
んきん特別便」が送付さ
れております。

また、3月までに送付
されなかった皆さんに対
しては、本年4月から10
月にかけて順次「ねんき
ん特別便」が送付され、
年金記録を確認すること
になっております。

年金額が変われば正し
い年金額を受け取ること
になり、年金額が増える
可能性があることから、
送付された「ねんきん特
別便」については、一人
一人が自身の記録漏れや
間違いかないかをきちんと
確認して必ず回答する
ことが必要です。

よって当協会におきま
しても所管する行政機関から協力依頼を受け、都府
県・地区二普協を含めこれら年金に関する各種情報の
周知、広報に取り組むことになりました。

皆さんには趣旨をご理解の上、ここに掲載します社

〈すべての方用〉

一社会保険庁からのお知らせ一

「ねんきん特別便」年金記録の確認にご協力ください。

4月からすべての年金受給者に、6月から加入者の方にお届けします

○ 緑色の封筒でお届けします。

- ・年金を受けておられる方 = 本年4月から5月までの間
- ・現役加入者の方 = 本年6月から10月までの間

○ 年金記録のご確認をお願いいたします。

- ・年金記録に「もれ」や「間違い」がないか十分にご確認をお願いします。
- ・「もれ」や「間違い」がある場合も、ない場合も、必ずご回答くださいますようお願いします。

※ 年金記録が変われば、新しい年金額をお受け取りいただけますようなり、年金額が増える可能性が高いので十分にご確認ください。

【年金支給額が増えた例】

13か月分のお勤め期間の記録が2枚つかり、これからの年金受給額が年額で約5万円増え、過去に受給できた年金として約53万円をまとめて受け取れました。

○ まわりの方にも呼びかけてください。

ご家族の方などに「ねんきん特別便」が届いたら、過去の履歴について一緒に記憶をたどってみると、多くの方からご回答をいただけるよう、ご協力をお願いします。（ご家族でも、お一人お一人に届く時期は異なります。）



4月から10月の緑色の封筒



3月までの青色の封筒

ご質問・お問い合わせは

○ 「ねんきん特別便専用ダイヤル」 月～金曜日：午前9時～午後8時
第2土曜日：午前9時～午後5時

※ 上記以外の受付日時は、社会保険庁HP(<http://www.sia.go.jp>)にてご確認ください。

○ お近くの社会保険事務所・年金相談センター

※ 都道府県社会保険労務士会でも無料相談を行っています。

※ 詳しくは、HP(<http://www.sia.go.jp>)まで。

0570-058-555

※ IP電話・PHSからは「03-6700-1144」にお電話ください。

※ 一般の年金相談は、「ねんきんダイヤル」0570-05-1165まで。

〈現役加入者の方用〉

一社会保険庁からのお知らせ一

「ねんきん特別便」年金記録の確認にご協力ください。

現役加入者の皆様へ

○ 緑色の封筒でお届けします。

本年6月から10月までの間に、すべての現役加入者の方々へ「ねんきん特別便」をお届けします。

- ・自営業、専業主婦、学生などの方には、直接ご本人の住所へ
- ・会社勤めの方には、お勤めの会社を通じて（会社の協力が得られた場合）又は直接ご本人の住所へ

○ 年金記録のご確認をお願いします。

- ・年金記録に「もれ」や「間違い」がないか十分にご確認をお願いします。
- ・「もれ」や「間違い」がある場合も、ない場合も、必ずご回答くださいますようお願いいたします。

※ 3月までに青色の封筒で「ねんきん特別便」が届いた方は、年金記録にもれがある可能性が高い方です。

・まだ回答をいただいていない場合はいらっしゃいますので、ご注意願います。

・また、「ねんきん特別便専用ダイヤル」にお電話ください。

・結びつく可能性のある記録についての具体的な情報を提供します。



6月から10月の緑色の封筒



3月までの青色の封筒

○ 平成8年以前に旧姓で年金に加入していた方はご注意願います。

結婚等により氏名を変更されている方の記録が、いわゆる持ち主不明であった「5000万件」の記録の中に多数存在することが見込まれています。これらの年金記録は、皆様からのお申出により、速やかに記録に結びつけることができますので、ご協力をお願いします。

○ 住所変更の手続きをお願いします。

「ねんきん特別便」を確実にお届けするためには、正しい住所の届出が必要です。住所変動の際は、変更の手続きを忘れずにお願いします。

○ まわりの方にも呼びかけてください。

ご家族の方などに「ねんきん特別便」が届いたら、過去の履歴について一緒に記憶をたどってみると、多くの方からご回答をいただけるよう、ご協力をお願いします。（ご家族でも、お一人お一人に届く時期は異なります。）

ご質問・お問い合わせは

○ 「ねんきん特別便専用ダイヤル」 月～金曜日：午前9時～午後8時 第2土曜日：午前9時～午後5時

または、○お近くの社会保険事務所・年金相談センター

※ 都道府県社会保険労務士会でも無料相談を行っています。

※ 詳しくは、HP(<http://www.sia.go.jp>)まで。

0570-058-555

※ IP電話・PHSからは「03-6700-1144」にお電話ください。

※ 一般の年金相談は、「ねんきんダイヤル」0570-05-1165まで。

会保険庁の広報資料の内容について、二普協関係者への周知、広報方、特段のご配慮とご協力をお願いするものであります。

夏季の省エネルギー対策について 全国二普協からのお願い

わが国では燃料資源の有効活用と地球温暖化防止という双方の要請に応えるため、省エネルギー対策について官民挙げてこれに取り組んでいるところであります。先の洞爺湖サミットでも最重要課題のひとつとして論議されたことは皆さんご承知のとおりであります。

当協会と致しましても所管の行政機関からの協力依頼を受け、都府県・地区二普協を含めて、これら国の施策に積極的に取り組み、実効を上げるべく更なる努力が求められているところであります。

皆さんにはその趣旨とするところをご理解いただき、右に掲載する「特に心がけていただきたい夏季の節電活動」やクールビスの励行等について特段のご配慮とご協力をお願い申し上げる次第であります。

特に心がけていただきたい夏季の節電活動

空調

- 冷房する場合、室温は28℃を目安に調整する。
- 冷房が不要なときには電源を切る。
- エアコンを購入するときは、省エネラベルを確認し、より省エネ性能がすぐれた製品を選択する。

照明

- 不必要時のこまめな消灯に努める。
- 通路や窓際等使わない場所の照明の間引きに努める。
- 照明器具を購入するときは、省エネ型の電球型蛍光ランプを選択する。

電力消費機器

- 朝夕等の利用者が多い時間帯を除いて、エレベーターの運転休止に努める。
- 電気ポット、パソコン等を使わないときには、こまめに電源を切る。
- 冷蔵庫については季節に応じ庫内の温度調整を行い、ものを詰め込み過ぎないように整理整頓する。
- 購入するときは、省エネルギー性能の高い機器を選択する。特に省エネラーベリング制度の対象であるものについては、ラベルを確認してから購入する。

編集後記

平成20年度通常総会も皆様のご協力により滞りなく終了することができました。厚くお礼申し上げます。

当総会は役員の改選も大きな議題のひとつであり、特に本年は会長の交代という節目の年でもありました。10年間にわたり当協会の会長としてご尽力いただきました宗国前会長より青木新会長にバトンが手渡されました。私たちは宗国前会長と同様に青木新会長の下、新たな気持ちで一致団結して二普協事業の目的達成のために最善の努力を尽くしてまいります。

二普協事業の基本目的は、「安全普及活動の推進」と「G・防犯登録制度への加入促進等防犯活動の推進」であります。今年度の具体的な事業重点といたしましては「二輪車の安全な利用の促進」「G・防犯登録制度の推進」及び「二輪車の安全で快適な利用環境づくり」であります。二輪車の安全な利用の促進につきましては、各種安全運転指導活動を実施していく中でも、特に近年若年層の事故抑止が喫緊の課題となっていることから、高校生に対する安全指導を重要課題として捉え諸対策を実施していく予定しております。また、Gミーティングにつきましても、二普協独自の安全運転講習の開催ということで、本年度より一層内容の充実したものとし、各都道府県・地区二普協が年2回以上開催を目標に、皆さんのご尽力、ご協力ををお願いしたいと思います。

G・防犯登録制度につきましては、残念ながら昨年度はそれぞれの目標の達成には至っておらず、また、防犯登録件数累計でも二輪車保有台数の23パーセント台と低迷し、厳しい状況下にあります。今後は関係団体、機関、

販売店等との緊密な連携を図る等、本年度の目標である新車出荷台数比率55パーセント以上、中古車登録拡大目標12万件を是非とも達成できますよう皆さんのご理解、ご協力ををお願い申し上げます。

二輪車盗難照会システムにつきましては、お陰様で加盟店販売店数につきましては順調な伸びで推移しておりますが、盗難車両と判明（ヒット）した場合の処理手続について若干の理解不足が認められることから、順次改善を図っていく予定しております。皆さんのご協力をお願いします。

二輪車の安全で快適な利用環境づくりにつきましては、特に駐輪場の確保、拡大が大きな問題となってきております。平成18年の新駐車対策法施行以降、二輪車の駐車違反件数が増加する等二輪車の利用環境に大きな課題が生じてきております。今後、二輪車の駐輪場を如何にして確保、拡大していくか、尚一層の工夫と努力が求められているところです。

二普協の基本事業である二輪車の安全運転普及活動と盗難防止活動を更に活性化し存在感あるものにするために、今後とも皆様のご理解とご協力ををお願いする次第であります。

なお、昭和52年、普及協ニュース創刊号の発行以来、本号でめでたく記念すべき100号となりました。この間ににおける関係者各位のご協力・ご支援に対し、改めて感謝申し上げますとともに、今後ともさらに充実した内容の誌面作りに努めてまいりたいと思っておりますので、よろしくお願ひ申し上げます。